

5. 東海（地域別調査機関：三菱UFJリサーチ&コンサルティング（株））

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる やや良くなる	コンビニ（経営者）	・近隣のスーパーの閉店とタスポ導入の影響により、販売価格と品揃えがうまくいけば、売上は前年同月比で10～20%は伸びる。
		テーマパーク（職員）	・ガソリン価格の高騰は続くが、東海北陸自動車道の全通によるプラスの影響が出てくる。
	変わらない	百貨店（売場主任）	・客の購買意欲は相変わらず低いため、買い控えは今後も続く。
		百貨店（企画担当）	・商品価格は、一部のメーカー以外は今後も現状維持または値上げの方向にあり、当面は厳しい状況が続いていく。
		百貨店（経理担当）	・ヤング婦人洋品は好調であるが、紳士洋品等は不調であり、今後の景気の方向性を把握しきれない。
		スーパー（店員）	・諸物価の高騰とそれに伴う客の慎重な買物姿勢は、今後も続く。
		コンビニ（店長）	・夜の来客数や店の周囲のタクシー数は減少している。タスポ導入による来客数、販売量の増加は一時的であり、長続きしない。
		衣料品専門店（販売企画担当）	・値上げに伴う需要の減少は、今後は解消されていく。
		乗用車販売店（経営者）	・ガソリン価格の高騰は今後も続くため、良くならない。
		乗用車販売店（従業員）	・ガソリンを始め諸物価の高騰は今後も続くが、自動車関連は節約対象の上位にある。そのため、台替えはもちろん点検、用品の売上の減少も続く。
		乗用車販売店（従業員）	・原油高に伴い、新車の購入に慎重になる客が増える。また、普通車から軽自動車に台替えするケースも増加する。
		都市型ホテル（従業員）	・予約件数は、例年並みである。
		旅行代理店（従業員）	・今後3か月間は、取扱量は増加していく。しかし、利益は期待できないため、人件費を抑える。
		ゴルフ場（企画担当）	・予約状況は、例年と変わらない。
	住宅販売会社（従業員）	・今後は、人気のない地域や付加価値に乏しい分譲マンションの値下げ競争が始まる。	
	やや悪くなる	商店街（代表者）	・原材料、包装資材の高騰に、今後も歯止めが掛からない。客も、生活必需品の値上げにより、当店の商品の購入までお金が回らない。しばらくこの状況が続く。
		一般小売店〔酒類〕（経営者）	・諸物価の高騰は今後も続くため、客の財布のひもはますます固くなっていく。
		一般小売店〔酒類〕（経営者）	・生活用品が値上がりする一方で、収入は増加しておらず、客は今後も出費を極力抑える。
		一般小売店〔書店〕（経営者）	・ガソリン価格は毎月値上がりするため、自動車での来客数が減少していく。
		百貨店（企画担当）	・セール商品の売上が好調な分、通常価格の商品の売上は減少する。また、ファッショントレンドの変化によって、販売価格帯が低下している。加えて、販売量も減少しており、今後売上が増える要素は見当たらない。
百貨店（販売担当）		・秋のトレンド商品が見当たらず、今後購買意欲が改善する要素は何もない。	
百貨店（販売担当）		・食料品やガソリンの価格高騰が続き、生活が成り立たなくなっている状況では、ファッションなど生活を豊かにする商品の購入はますます減少する。	
スーパー（店長）		・食料品に関する国内外の不正問題が続き、消費者の不信感が高まっている。加えて、原油高に伴う水産物の高騰により、消費は一層低迷していく。	
スーパー（店長）		・ガソリンを始め諸物価の高騰により、財布のひもは固くなっていく。	
スーパー（店長）		・ガソリンや穀物の価格高騰は今後も続くため、商品価格は高止まりする。消費者の慎重姿勢は、今後も続く。	
スーパー（営業担当）		・ガソリン価格の高騰や商品値上げは今後も続くため、消費者の慎重姿勢は今後も続く。	
スーパー（仕入担当）		・ガソリンを始め、小麦や大豆などの食料品、日用雑貨の価格上昇は今後も続き、財布のひもはますます固くなる。	
コンビニ（エリア担当）		・タスポ導入による来客数の増加は一時的である。原材料価格の高騰に伴う商品値上げやガソリン価格の高騰により、消費の低迷は避けられない。	

	コンビニ（商品開発担当）	・食料品やガソリンの価格は今後も上昇するため、消費は回復しない。
	家電量販店（店員）	・パソコンの売上は月を追うごとに減少しており、今後も減少する。
	乗用車販売店（従業員）	・ガソリン価格の上昇は続くため、自動車販売にとっては逆風が強くなる。
	その他専門店〔貴金属〕（店長）	・売上が落ち込むなか、仕入価格の高騰は今後も続く。販売価格への転嫁は難しいため、今後も悪い状態が続く。
	観光型ホテル（経営者）	・原油高や生活必需品の値上がりにより、レジャー関係への支出は節約される。
	都市型ホテル（営業担当）	・ガソリン、食料品などの価格上昇に伴い、購買意欲は低下する。
	ゴルフ場（経営者）	・客単価が低下傾向にあるなか、3か月先までの予約件数に伸びがない。
	美容室（経営者）	・諸物価が上昇する一方なので、外出を控えるなどの影響が一段と強まる。
	その他サービス〔介護サービス〕（職員）	・コスト高が続くため、収益は圧迫される。
	住宅販売会社（企画担当）	・ガソリンや高熱費、原材料の価格が上昇しているなか、メーカーからは値上げの要求がある。今後は価格が不安定となり、販売環境は悪化する。
悪くなる	コンビニ（エリア担当）	・ガソリン価格の高騰や商品値上げに伴い、買い控えは強くなる。
	都市型ホテル（経営者）	・金融の引き締めによる設備投資の減少や、諸物価高騰に伴う消費者の節約により、今後は悪くなっていく。
	旅行代理店（経営者）	・原油高などの影響で、中部の国際線の休止、減便が始まっている。地方発の旅行はますます減少していく。
	住宅販売会社（経営者）	・ガソリンを始め諸物価の上昇が毎日の生活を圧迫するため、住宅どころではなくなる。
企業 動向 関連	良くなる	-
	やや良くなる	
	変わらない	広告代理店（制作担当）
		・紙代等が値上がりしているため、広告部数は制約される。
	やや悪くなる	食料品製造業（企画担当）
		・原材料高や重油高による製造原価の高騰分を、一部の販売価格へ転嫁するため、販売量は減少する。
		紙加工品〔段ボール〕製造業（経営者）
		・原油高により、諸物価の上昇は今後も続く。そのため、消費の低迷が続く影響で、段ボール使用量の減少は今後も続く。
		パルプ・紙・紙加工品製造業（総務担当）
		・原材料の値上げが発表されており、販売量は5%ほど減少する。
		出版・印刷・同関連産業（経営者）
		・外注先から、値上げを通知されている。
		一般機械器具製造業（経理担当）
		・操業度は維持しても、原材料、部品等の価格高騰が続くため、上期の業績は厳しい。
		電気機械器具製造業（経営者）
		・原材料や副資材の値上げ依頼が続いている。今後は、販売価格への転嫁により売上は減少する。
		輸送用機械器具製造業（総務経理担当）
		・8、9月の受注予定数は、前年と比べてやや減少している。原材料の値上げの話もある。
		輸送用機械器具製造業（統括）
		・受注量が少しずつ減少しているので、悪くなっていく。
		輸送用機械器具製造業（財務担当）
		・取引先では、景気悪化を見越して経費削減を急速に進めている。今後はその影響が出てくる。
		輸送業（従業員）
		・燃料価格の高騰と、長距離フェリー料金の度重なる値上げにより、経営が難しくなっている。今後は、長距離輸送が必要な製品の価格にも影響していく。
		輸送業（エリア担当）
		・燃料、原材料の価格上昇と米国景気の悪化により、航空貨物量は減少する。
		輸送業（エリア担当）
		・原油価格の高騰に伴い、燃料のみならず輸送にかかわる原材料全てに値上げ要請がある。今後は、この影響が出てくる。
		輸送業（エリア担当）
		・ガソリン価格の高騰などにより、今後は価格転嫁の動きが増える。
		広告代理店・新聞販売店〔広告〕
		・オリンピック前にもかかわらず、DVD、液晶テレビ等の広告が減少している。今後は自動車も含めて、これらの販売減が見込まれる。
悪くなる	窯業・土石製品製造業（経営者）	・食器、タイル業界では、操業を停止するメーカーが増えていく。今後も一段と厳しくなる。
	鉄鋼業（経営者）	・下期に向けて、大口の建築物がない。自動車などの国内工場も設備投資の予定も、先送りされている。

		輸送業（経営者）	・製造原価の高騰により、取引先からの値下げ要求が強まる。また、原油価格の高騰により、収益に影響が出るため、業務の拡大は困難である。
雇用 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	-	-
	変わらない	職業安定所（管理担当）	・中小企業では業況の先行きに不透明感があり、求人意欲は引き続き低下する。
	やや悪くなる	人材派遣会社（経営者）	・プロジェクトの立ち上げが減少しているため、IT関連では今後、人が余っていく。
		人材派遣会社（経営企画）	・原材料価格の上昇により、企業の研究開発費の抑制が広がり、技術者派遣への需要は減少していく。
		人材派遣会社（社員）	・派遣への求人数は減少しており、今後も人件費抑制の流れが強くなる。
	悪くなる	民間職業紹介機関（職員）	・様子見の企業が多く、追加及び新規の求人数の減少は続く。
求人情報誌製作会社（編集担当）		・新卒の採用予定数は大きく変わらないが、採用予算は減少となる。中途採用数は減少し、採用予算も減少となる。	
新聞社〔求人広告〕（営業担当）		・製造業の求人数の回復は、当面ない。	
	職業安定所（職員）	・企業整理や一部休業の相談件数が増加しているため、今後雇用環境は悪化する。	